

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出願資格	期間 (特に記載がなければ、2023年4月～)	備考
				学部	修士課程	博士課程					
1	2022年10月下旬	大学窓口	林レオロジー記念財団	○ ※2023年4月1日時点	○ ※2023年4月1日時点		工学部・生命環境学部・大学院工学専攻・生命環境学専攻 <学部> 3万円/月 <大学院> 5万円/月	未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および大学生を対象とし、かつ次の1から3の条件をすべて満たしていることが必要です。 1 令和5年4月に大学3年若しくは大学4年に進級する人、または、大学院前期(修士課程)の1年生に進学を希望する人若しくは大学院前期(修士課程)の2年生に進級する人。(9月進学者は除く) 2 品行方正で学習意欲の高い人。 3 学業成績が一定水準以上の人。	学部3年・修士1年は2026年3月まで、学部4年・修士2年は2025年3月まで	・山梨大学の推薦枠あり ・工学部または生命環境学部教務窓口を通して申請してください。 ・指導教員の推薦書が必要です。	
2	2022/11/4	直接応募	社会福祉法人さぼうと21 坪井一郎・仁子学生支援プログラム2023年度支援生	○	○	○	<大学院> 60～100万円 <学部> 40～80万円	日本に住んでいる外国籍または元外国籍の学生で、2023年4月に日本の大学に通学中（3年生以上）、または大学院に在籍・進学見込みで、以下のaまたはbに該当する方 a) 難民とその子 b) 日経定住者、中国帰国者の子など、主に「定住」「永住」の在留資格をもつ方 ※既に日本国籍になった方も含む ※在留資格が「留学」の方は対象外	1回限り	2次選考で面接が実施される。	
3	2022/11/10	直接応募	2023年度CWAJ奨学金	各プログラムによる (右記参照)			各プログラムによる (右記参照)	いずれも、出願時から2024年3月まで日本に在住していることが条件。<1>～<3>は英語での申し込みのみ可。 <1> CWAJ海外留学大学院女子奨学金 (SA Program) 対象：日本国籍または特別永住権を持つ女性で、出願時から2024年3月末まで日本に在住する者。すでに海外で勉強している者、働いている者は応募できない。 支給額：300万円/年 <2> CWAJ外国人留学生大学院女子奨学金 (NJG Program) 対象：日本以外の国籍を持ち、かつ日本に永住権を持たない女性で、2023年度（2023年4月～2024年3月）に日本の大学院に学位取得を目的に在籍している者。 支給額：200万円/年 <3> CWAJ視覚障害学生海外留学奨学金 (SVI-SA Program) 対象：身体障害等級表による級別1～6級の視覚障害を持ち、かつ日本国籍あるいは日本国特別永住権を持つ男女者。すでに海外で勉強中の者、または海外在住中の者は応募できない。 支給額：300万円/年 <4> CWAJ視覚障害学生奨学金 (SVI-SJ Program) 対象：身体障害等級表による級別1～6級の視覚障害を持ち、日本国籍あるいは日本国特別永住権を持つ男女者。 支給額：150万円/年	1年間	・応募資格の詳細はCWAJホームページを確認してください。	
4	2022/11/20	直接応募	似鳥国際奨学財団 2023年度上期 大学生	○ ※2023年4月1日時点	○ ※2023年4月1日時点		5万円/月 (選考結果に応じて、優秀者には月額最大3万円の学習奨励金を追加支給)	下記の項目にすべて該当する者 i 国籍 「日本国籍」を有する者。外国籍の場合、「永住者」「定住者」は応募可。 ii 在籍学年・課程 学部生：学部課程の1～4年に正規生として在籍する者。医学部医学科生については、5・6年生についても応募可。 修士課程1～2年に正規生として在籍する者。 iii 学業・健康 学業、人物ともに優秀で健康であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。 iv 他奨学金と二重受給しないこと ※当財団は、給付型奨学金の重複受給を認めない（貸与型奨学金は可）。ただし、大学の「授業料免除（減額）プログラム」は認める。当財団奨学金と他奨学金に同時に合格した場合、どちらかの奨学金を選択する。応募時点で他奨学金を受給していても応募は可能。給付型奨学金の二重受給が発見した場合、直ちに当財団の奨学生資格が取り消され、重複期間中の奨学金を全額返済しなければならない。貸与型奨学金（日本学生支援機構等から支給されている卒業後、返済義務がある奨学金）を受給している方の二重受給を認める。	2023年4月1日から1年間	・三次選考で面接があります。 ・日本学生支援機構給付奨学金を含む、他団体の給付型奨学金との併給は不可。 ・採用後、財団にレポート提出(毎月)と交流会参加(年2回)が必要になります。 ・財団では、社会経験を積むために奨学生がアルバイトに従事することを推奨しています。	

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、 2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出願資格	期間 (特に記載がなければ、 2023年4月～)	備考
				学部	修士課程	博士課程					
5	2022/12/23	直接応募	一般財団法人 TCS奨学会	○ 2年生以上	○ 1年生 新2年生		機械・化学・電気系学科	5万円/月	以下の項目すべてに該当する方となります。 1 日本国内に居住し、日本国籍を有していること 2 日本国内の四年制大学及び修士課程大学院（通信・夜間を除く、以下「大学等」という）に2023年度に在学しており、2024年4月時点で大学2年生から大学4年生又は大学院1年生、大学院2年生に進学・進級見込みであること。 3 最短修業年限で卒業見込みであること 4 習得単位数が標準単位数（※1）以上で、直近の学業成績につきGPA（平均成績）が2.9以上であること。 5 学習計画の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標をもって大学等における学習意欲を有していることが確認できること。 6 本財団が企画する行事（懇親会等）への参加に協力することができること。 ※1標準単位数=卒業必要単位数÷修業年限×在学年数 ※応募に際して、世帯の所得水準及び他の給付型奨学金受給の有無に関する制限はありませんが、審査基準事項の一部となります。	1年間	
6	2022/12/29	直接応募	一般財団法人 荒井芳男記念財団	○			機械・化学・電気系学科	10万円/年	以下の項目すべてに該当する方となります。 1 2024年4月1日現在において、日本の4年制大学の1年生以上に在籍する大学生である者。（現時点で大学院生は除く） 2 学部、学科は機械系、化学系、電気系である者 3 2024年4月1日現在、23歳以下である者 4 2024年4月1日現在、日本国籍または日本の永住権を有する者 5 最短修業年限にて卒業の見込みがある者 6 過去に当財団の奨学金または研究助成金を受給していない者（支給は一回限り） 7 当財団の奨学生ではない者 8 学業優秀であり、品行方正である者 9 経済的支援を必要とする者（両親不在、母子家庭、低所得者「世帯収入600万円以下」等） 10 当財団が定める報告書を期日までに提出できる者	1年間	・採用者には報告書の提出が求められます。
7	2023/1/5	直接応募	株式会社タウ タウ・スカラシップ	○	○	○		1000万円（給付総額）	下記の条件すべてを満たす方 (1)満25歳未満であること (2)スポーツ、芸術、学問、医療、介護などの各分野で秀でた実績や能力を有すること (3)日本在住であること (4)経済的理由により、社会的サポートを必要とする方	2023/4/1～ 2024/3/31	2次選考、最終選考で面接が実施されます。
8	<前期> 2023/1/29 <後期> 2023/3/26	直接応募	クマ財団 「クリエイター奨学金」	○	○	○		10万円/月	次のすべてに該当する者としてします。 1 2023年4月に、高専4年生以上及び専攻科、専門学校、短期大学、4年制大学、大学院に在籍する学生 2 2023年4月1日現在で25歳以下の者 3 クリエイターを目指し創作活動をしている者 4 未開発な領域に挑戦し、新しい価値を創造しようとしている者 5 伝統から新たな価値を創ろうとしている者	1年間	・年に2回の合宿があります。 ・年に1回、奨学生の作品の展覧会が開催されます。
9	2023/3/15	直接応募	公益財団法人ひとのわ 協会	○ ※2年次 2024年 3月1日 時点				4万円/月	下記の条件すべて該当すること ・日本国籍を有し、日本国内に居住していること ・日本国内に所在する大学に在籍していること ・募集年度4月の時点で大学3年次の学生であること ・2023年4月1日時点で年齢25歳以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること	2023年4月 ～2025年3 月の2年間 (最短修業 年限)	

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出 願 資 格	期間 (特に記載がなければ、2023年4月～)	備考
				学部	修士 課程	博士 課程					
10	2023/3/31	大学窓口	公益財団法人G-7奨学財団	○	○	○		10万円/月	学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な大学生、大学院生で、次代を担う創造的で豊かな人間性を備えた人材。	2023/4/1～ 2024/3/31	
11	<1次選考> 2023/4/7	直接応募	公益財団法人 キーエンス財団	○			1年生	10万円/月	以下のいずれの各項にも該当する者 ・2023年4月に日本の大学に入学する者。 (4年制の学部・学科生に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。 ・2023年4月1日現在、20歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者 ※日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について ・貸与型奨学金：併用可 ・給付型奨学金：併用不可 ・国の修学資金支援制度による授業料等減免：併用可 ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額または免除される制度：併用可	2023/4/1～ 2027/3/31	
12	2023年4月上旬ごろ	大学窓口	公益財団法人 安藤スポーツ・食文化 振興財団 日清食品・安藤百福 Scholarship		○	○	食科学に 関する研 究を行う 大学院生	100万円/年	①食科学に関連する研究を行う大学院生（修士、博士課程は問いません） ②日本国籍を有し、日本の大学院に在籍中の方 ③学業、人物ともに優秀かつ健康で、学費等の経済的支援を必要としている方 ④修学及び生活状況を当財団に毎月報告、年度末に当財団指定の書類提出ができること ⑤留学予定の方は応募不可（海外留学を目的とした奨学金ではないため）	1年間	・指導教官等の推薦書が必要です。 ・採用後は財団宛に就学および生活状況を毎月メール報告、年度末に指定の書類提出が必要です。 ・生命環境学部教務窓口を通して申請してください。
13	2023/4/14	大学窓口	上田記念財団奨学金	○	○		土木工学 系	5万円/月	下記のいずれにも該当すると認められる者。 1 土木環境工学科の令和6年度 学部3年生（23歳未満）又は大学院修士課程1年生（25歳未満） 2 将来、土木工学を活かした職業に就職する意志を持つ者（建設関係企業など。研究職や教職・公務員を含む。） 3 人物、学力ともに優れ、かつ健康であって、当該財団の奨学生としてふさわしいと認められる者 4 経済的な援助を必要とする理由があること ※ 他団体等の奨学金との併給可能	2年間	・採用された学生は財団の活動に協力する場合があります。 ・指導教員の推薦書が必要です。

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、2023年4月1日時点)			学部や専攻分野	給付金額	出願資格	期間 (特に記載がなければ、2023年4月～)	備考
				学部	修士課程	博士課程					
14	2023/4/15		公益財団法人 マブチ国際育英財団	○ 1年生 2年生			10万円/月	1. 経済的に困窮し就学困難な者（世帯収入500万円未満） 2. アジア諸国の国籍（日本国籍を含む）を有し日本に在住する、2023年4月に次の大学の正規学部に通う1、2年生 3. 大学の勉学に必要な日本語能力（概ねN2以上）を有する者 4. 大学2年生については直近の成績が以下の基準を満たす者 GPA採択大学：次のGPでGPA2.5以上 ・素点90点以上（秀：S等）：4 ・素点80～89点（優：A等）：3 ・素点70～79点（良：B等）：2 ・素点69～60点（可：C等）：1 GPA非採用またはGPが上記と異なる大学：次のGPで科目平均3.5以上 ・素点90点以上（秀：S等）：5 ・素点80～89点（優：A等）：5 ・素点70～79点（良：B等）：3 ・素点60～69点（可：C等）：1 5. 在籍大学の推薦を受けられる者 6. 当財団の奨学金支給時に、他の給付型奨学金を支給されていない者 ただし、次の奨学金については、月額5万円までは併給を認め5万円を超過した金額を当財団の奨学金により減額します。 ・文部科学省の高等教育の就学支援制度（授業料等減免は当財団の奨学金に影響しません） ・文部科学省の外国人留学生学習奨励費（独立行政法人日本学生支援機構の留学生受け入れ促進プログラム） ・地方自治体による給付型奨学金のうち併給を認めているもの ・大学による給付奨学金型奨学金のうち併給を認めているもの 入学金および授業料の減免（名称に関らず実質的に減免と判断されるものも含む）については併給とは見做しません。		先着したもののから順次選考に移る。	
15	2023/4/21	大学窓口	いであ環境・文化財団	○ 2年生以上	○	○	20万円/年 一括支給	以下の項目をすべて満たす者 1 令和5年4月1日現在、学部2年生以上の者(大学院博士課程までを含む) 2 大学の正規課程において、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻していること 3 所属大学からの推薦を受けることができること 4 GPA2.5以上	1年間	指導教員1人につき推薦できる応募者は1名とします。	
16	2023/4/21	大学窓口	中部奨学会	○	○	○	<学部> 3.5万円/月 <大学院> 6万円/月	大学学部・大学院に在籍する学生で人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由(※)により著しく就学が困難な者 ※日本学生支援機構が実施する第二種奨学金の対象となる者と同程度	正規の最短修業年限の終期まで	・同会の募集する貸与型奨学金もある。	
17	2023/4/21	大学窓口	公益財団法人 北澤育英奨学会	○ 1年生 2年生			学部 6万円/月 大学院 8万円/月 ※学部から在籍し継続する学生に限り資格がある	(1) 大学学校長が推薦する学生で、日本国籍を有する、将来、社会に貢献し得る人材とし、大学1年または2年に進級した学生 (2) 扶養者を含む世帯の総所得金額が600万円以下の学生 (3) 大学1年生については高校調査書の評定平均値が3.5以上（5段階評価の場合）、大学2年生については、1年次のGPAが単位取得後2.8以上又は成績証明書の総合点が70点以上（100点満点の場合）の学生 (4) 応募時の年齢が22歳以下の学生 (5) 本要項8.に後述する奨学生の義務を履行できる学生	正規の最短修業年限の終期まで	・他の民間給付奨学金との併給不可 ・令和6年7月6日開催の給付式に参加する必要があります。	

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、 2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出願資格	期間 (特に記載がなければ、 2023年4月～)	備考
				学部	修士課程	博士課程					
18	2023/5/10	直接応募	戸部真紀財団	○ 3・4年生	○ 私費留学生含む	○ 私費留学生含む	化学・食品科学・芸術学・デザイン学・体育学・スポーツ科学、経営学	60万円/年 (他の給付奨学金と併給の場合は30万円/年)	日本人および私費留学生で、以下の応募資格を満たす者 1 日本の大学および大学院で修学している者 2 学部学生(3・4年生)、修士課程、博士課程の者 3 化学・食品科学、芸術学・デザイン学、体育学・スポーツ科学、経営学の分野で修学している者 4 向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 5 学費の支弁が困難と認められる者 6 2023年4月1日現在で、30才以下であること 7 奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	1年間	・指導教員またはクラス担任の推薦所見が必要です。
19	2023/4/21	大学窓口	北野財団奨学生	○ 2～4年生	○		理工系学部	3万円/月	理工系の学部・学科で学ぶ、下記の項目にすべて該当する者 1 日本国内の大学(2～4年)、大学院修士課程に在学する者(留学生含む) 2 令和5年4月1日時点で、大学生は満23歳以下、大学院生は満28歳以下であること 3 成績要件(GPA3.0以上)及び収入要件(目安として、給与収入の場合は世帯合計収入800万円未満)を満たしていること 4 在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 5 学費の支弁が困難と認められる者 6 心身ともに優れている者	正規の最短修業年限の終期まで	・書類選考通過者には面談選考があります。
20	2023/4/26	直接応募	一般財団法人野島財団	○ 2～3年生				5万円/月	下記のいずれにも該当すると認められる者。 1 2023年4月時点で大学学部の2年生、3年生であること 2 学業に対して熱意をもって取り組み、社会に対する貢献意欲の高い方 ※ 他の給付型奨学金(授業料免除を除く)と重複して受給することは不可だが、本財団合格後に他財団の奨学金を辞退する場合は可能。	正規の学士課程修了月まで	・一次選考通過者には面接選考があります。
21	〈予備選考〉 2023/4/21 〈本選考〉 2023/4/27	直接応募	公益財団法人キーエンス財団「がんばれ!日本の大学生」応援給付金	○ 2～4年生				30万円/年一括支給	応援給付金への応募ができる方は、以下のa～fの項目すべてに該当する方になります。 A. 日本の大学に在籍する大学生(2023年度の新1年生を除く)である者(4年制の学部・学科に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。) B. 2023年4月1日現在、23歳以下である者 C. 最短修業年限にて卒業の見込みがある者 D. 昨年までの「がんばれ!日本の大学生」応援給付金を受給していない者 E. 当財団の奨学生ではないこと	2023年7月25日までに口座振り込み	
22	2023/4/28	大学窓口	アイエイアイ奨学生	○ 3年生			機械工学・精密工学・電気工学・電子工学・制御工学を専攻	5万円/月	日本国籍を有し、 2023年4月現在、学部3年生で以下の全ての条件にあてはまる者。 (1) 健康で、学業成績、人柄ともに優れている者 (2) 機械工学・精密工学・電気工学・電子工学・制御工学等を専攻している者 (3) 在学する大学の推薦を受けた者 ※すでに他の奨学金(給付型・貸与型を問わず)を受けている学生も対象です。	2年間	・採用された学生は財団の活動に協力する場合があります。

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の 場合、学内締 切)	応募方法 (個人で直 接応募、 もしくは 大学窓口 経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、 2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出 願 資 格	期間 (特に記載が なければ、 2023年4月 ～)	備考
				学部	修士 課程	博士 課程					
23	<一次募集> 2023年5月 <二次募集> 2023年8月	直接応募	東京都港区給付奨学金	○				通学形態・区分による	生計維持者が、給付の日の6月前から引き続き区内に住所を有していること、国又は地方公共団体から対象となることの確認を受けた学校に在学している人。その他にも学業成績等に係る基準や家計（所得・資産）に係る基準、及び高等学校等卒業から入学までの期間や在留資格等に関する要件を満たす必要があります。 詳細は港区ホームページを参照	一次募集：4月～ 二次募集：10月～ 学部卒業まで (毎年10月に支援区分の見直しあり)	
24	2023/5/8	大学窓口	公益財団法人 COSINA奨学会奨学生	○ 3年生	○ 1年生		機械工 学、電気 工学等	3万円/月	下記のいずれにも該当すると認められる者。 1 品行方正、健康で学業成績が優秀であること 2 学資が豊かでないこと 3 大学院および大学に通う長野県内の高等学校を卒業した機械工学、電気工学等の理工系学生 4 出願する年の4月現在において、大学院1年生、大学3年生、高等専門学校4年生に在籍する者 5 学校の推薦が受けられる者	2年間	・給付期間中に開催する活動報告会に参加する必要があります。
25	2023/5/8	大学窓口	三菱UFJ信託奨学財 団	○ 2年生			工学部・ 生命環境 学部 【財団指 定】	3.5万円/月	次の各項全ての条件を満たす者 1 採用後、年に一度実施される財団主催行事への出席を優先できる者。 2 当財団の指定する大学で、財団指定の学部等に在籍している正規学生であること 3 最短修業年限までの給費期間が1年以上見込まれる者。 4 出願する年の4月1日現在、原則として満23歳以下であること 5 在学する学校長の推薦する者 6 心身ともに健康で、学業成績、人物ともに優れている者 7 将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者 8 学費の支弁が困難と認められる者（父母の税込年収合計800万円未満。ただし、就学中の兄弟姉妹が本人を含め3人以上の場合は税込年収1千万円未満を目処とします。） 9 採用後、三菱UFJ信託銀行（本店扱）に自身で普通預金口座を開設できる者（口座開設方法は採用決定後に書面で案内があります。）	正規の最短修業年限の終期まで	・山梨大学の推薦枠あり ・採用後、面談が実施されます。
26	2023/5/8	大学窓口	TAKEUCHI育英奨学会	○ 2～3 年生	○ 1年生		機械工 学・電気 工学・制 御工学等 の理工系	6万円/月	以下の項目をすべて満たす者 1 長野県出身の、機械工学・電気工学・制御工学等の理工系学生で、2024年4月現在で学部2年生又は3年生、大学院修士1年生 2 品行方正・志操堅固、健康で学業成績が優秀であること 3 学資が豊かでないこと ※ すでに他の奨学金（給付型・貸与型を問わず）を受けている学生も対象ですが、奨学金支給決定通知後の辞退は受けられません。	2年間 (応募資格に該当すれば2年後に継続応募も可能)	
27	2023/5/8	直接応募	一般財団法人 ナガフひまわり財団	○ 2～4 年生	○	○		3万円/月	下記のいずれにも該当すると認められる者。 1 出願時に日本国籍を有し、日本国内の大学・大学院修士課程に在学する者 2 2023年4月時点で大学生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下 3 前年度までの成績GPA3.0以上 4 目安として給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満	正規の最短修業年限の終期まで	・採用後、財団へ3ヶ月に1回近況報告書を提出します。

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出願資格	期間 (特に記載がなければ、2023年4月～)	備考
				学部	修士課程	博士課程					
28	2023/5/12	大学窓口	中村積善会 (給費奨学金)	○	○	○		5万円/月	下記の項目にすべて該当する者 1 日本国内の大学(学部)・大学院(研究科)に在学する日本人学生及び海外からの留学生(在留資格が「留学」とある者) 2 優秀な資質を有し、経済的に不遇で奨学金返還困難と認められる者 3 留学生は4月入学の私費留学生である者 4 学長等の推薦を受けた者 5 つぎの者は資格がない。出願時の年齢が40歳を超える者/勤務先から派遣されて在学する者/学業に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者/10月入学者で最終学年の者	正規の最短修業年限の終期まで	・山梨大学の推薦枠あり ・指導教員またはクラス担任等の推薦所見が必要です。 ・同会に、貸与と給付を組み合わせた奨学金もあります。
29	2023/5/12	直接応募	池田育英会トラスト	○ 2年生以上	○	○		1.7万円/月	愛媛県内の高等学校を卒業している方、または保護者(奨学生が成人の場合は、保護者であった方)が愛媛県内に居住している方で、大学(除く短大)または大学院に在学する次の要件を満たす方。専攻の分野は問いません。他の奨学金と併せて給付を受けることができます。 A. 2年生以上(新入生は対象外) B. 大学院に在学する方(学年は問いません) C. 学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方	正規の最短修業年限の終期まで	
30	2024/5/14	大学窓口	公益財団法人 米濱・リンガーハット 財団奨学生	○ 2年生以上	○	○		2万円/月	下記の項目にすべて該当する者 1 鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業した者 2 2023年度4月現在、大学2～4年生・大学院に在籍する者 3 2023年3月31日時点で、大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること。 4 前年度までの成績がGPA3.0以上である者 5 目安として、給与収入世帯の場合は世帯合計収入600万円未満であること 6 在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 7 学費の支弁が困難と認められる者 8 心身ともに優れている者	正規の最短修業年限の終期まで	・書類選考通過者には面談が行われます。
31	2023/5/12	直接応募	バロック村井博之財団 奨学生	○ 外国人留学生含む				3万円/月	下記の項目にすべて該当する者 1 日本国内に居住する者で、日本国内の大学に在学する日本人学生および外国人留学生 2 他の給付型奨学金を受給していない者 3 財団の企画する行事(贈呈式等)への参加に協力することが出来る者 ※世帯所得は書類選考の判定に使用しますが、世帯所得による応募制限はありません。	1年間	・書類選考通過者には面談が行われます。

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、 2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出 願 資 格	期間 (特に記載がなければ、 2023年4月～)	備考												
				学部	修士 課程	博士 課程																	
32	2023/5/15	直接応募	日本通運育英会	○	○	○		3万円/月	下記の要件をすべて満たす方が申請できます。 A. 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が重度の心身障害(※1)を負った方。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。(※2) (※1) 保護者等の重度の心身障害とは、次のいずれかに該当することを言う。 1. 障害者手帳 1～4級 2. 精神障害者手帳 1～3級 3. 自動車損害賠償保障法執行令別表第1及び第2の1～7級 (※2) 学生本人の場合は、上記(※1)を適用せず、軽度であってもその障害もしくは傷病と交通事故との因果関係が交通事故証明書、診断書等で認められれば、対象者となる。 B. 2023年4月現在、21歳以下である方。 C. 経済的に就学が困難であると認められる方。(以下3の応募基準をみtas方。) D. 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。 3. 応募基準 世帯全員の年収・所得金額が下記家計収入基準以下であること。 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">世帯合計人数 (本人含む)</td> <td style="text-align: center;">給与収入</td> <td style="text-align: center;">給与所得以外の所得</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2人</td> <td style="text-align: center;">600万円</td> <td style="text-align: center;">250万円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3人</td> <td style="text-align: center;">700万円</td> <td style="text-align: center;">300万円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4人</td> <td style="text-align: center;">800万円</td> <td style="text-align: center;">370万円</td> </tr> </table>	世帯合計人数 (本人含む)	給与収入	給与所得以外の所得	2人	600万円	250万円	3人	700万円	300万円	4人	800万円	370万円	最大4年間	・推薦状が必要です。 (学部1年次の場合) 卒業高等学校等の学校長の推薦書 (学部2年次以上の場合) 在籍大学長又は学部長の推薦書
世帯合計人数 (本人含む)	給与収入	給与所得以外の所得																					
2人	600万円	250万円																					
3人	700万円	300万円																					
4人	800万円	370万円																					
33	2023/5/15	直接応募	フルブライト奨学金		○	○		各プログラムによる	各プログラムによる														
34	2023/5/15	直接応募	鷹野学術振興財団	○ 1～3年生 6年制学部は 1年～5年生	○ 1年生		科学技術 関係	5万円/月	次の各項すべてを満たす方 1 大学生ならびに大学院生で、「科学技術関係」(電気電子工学、光学関連、画像処理関連、機械工学、物理学、情報工学、材料工学、化学関連、医療機器関連、健康・福祉関連、環境・エネルギー関連、農学・機能性食品等)を専攻している学生 2 2023年4月1日現在、大学1～3年(6年制学部の場合は1年～5年)もしくは大学院修士課程1年生 3 卒業後は製造業への就職を希望している 4 過去に当財団の奨学生に採用されたことがない 5 外国人(日本国籍を有していない方)の場合は日本語の会話・読み書きに習熟していること	1年間	・他の財団や民間団体等の奨学金との併給は認められません(ただし、日本学生支援機構の奨学金、ならびに授業料免除など、在籍する大学が独自に設定している奨学金との併給は可)。 ・指導教員またはクラス担任の推薦所見が必要です。												
35	2023/5/15	直接応募	似鳥国際奨学財団 2023年度下期 大学生	○ ※2023 年10月 1日時 点	○ ※2023 年10月 1日時 点			5万円/月 (選考結果に応じ て、優秀者には月額 最大3万円の学習奨 励金を追加支給)	下記の項目にすべて該当する者 i 国籍 「日本国籍」を有する者。外国籍の場合、「永住者」「定住者」は応募可。 ii 在籍学年・課程 学部生：学部課程の1～4年に正規生として在籍する者。医学部医学科生については、5・6年生についても応募可。 修士課程1～2年に正規生として在籍する者。 iii 学業・健康 学業、人物ともに優秀で健康であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。 iv 他奨学金と二重受給しないこと ※当財団は、給付型奨学金の重複受給を認めない(貸与型奨学金は可)。ただし、大学の「授業料免除(減額)プログラム」は認める。当財団奨学金と他奨学金に同時に合格した場合、どちらかの奨学金を選択する。応募時点で他奨学金を受給していても応募は可能。給付型奨学金の二重受給が発見した場合、直ちに当財団の奨学生資格が取り消され、重複期間中の奨学金を全額返済しなければならない。貸与型奨学金(日本学生支援機構等から支給されている卒業後、返済義務がある奨学金)を受給している方の二重受給を認める。	2023年10月か ら1年間	・三次選考で面接があります。 ・日本学生支援機構給付奨学金を含む、他団体の給付型奨学金との併給は不可。 ・採用後、財団にレポート提出(毎月)と交流会参加(年2回)が必要になります。 ・財団では、社会経験を積むために奨学生がアルバイトに従事することを推奨しています。												

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、 2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出 願 資 格	期間 (特に記載がなければ、 2023年4月～)	備考
				学部	修士 課程	博士 課程					
36	2023/5/19	大学窓口	日揮・実吉奨学会	○	○	○	理工系	40万円/年 一括支給 ※今年度から増額	下記の項目にすべて該当する者 1 理工系(工学・理工学、理学、水産、農学、獣医学、医学、歯学、薬学を含む)の大学院生あるいは大学生 2 日本国籍で、年齢30才未満(2024年4月1日時点) 3 人物・学力に優れ、健康であり、経済的に奨学金が必要である者 4 日揮・実吉奨学金の受給経験者や日本学術振興会特別研究員採用者でないこと 5 ほかの奨学金、授業料免除者、就学支援制度給付奨学金との併給は可	1年間	・採用後、面談が実施されます。
37	2023/5/31	直接応募	公益財団法人 志・建設技術人材育成 財団	○ 1年生			建築・土 木系	50万円/年	下記のいずれにも該当する大学生 1 兵庫県内高校卒業者 2 建設系(建築・土木)の学部で学ぶ大学生1回生(応募状況・選考結果によっては2回生以上を選考する場合あり) 3 大学卒業後、兵庫県内の建設系企業、官公庁等に就職を希望している		
38	2023/5/19	直接応募	篠原欣子記念財団 第一回一般奨学金	○ 1・3年 生			教育学部 (社会福 祉系国家 資格また は幼稚園 教諭免許 状の取得 が可能な 学科)	3万円/月 (前年度の活動 状況をもとに優 待生・特待生に 認定された場合 は月額増)	下記の項目にすべて該当する者 1 社会福祉系国家資格(保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士)または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる関東地方および山梨県、長野県、静岡県に所在の大学の学部・学科等に在籍する1年生。ただし、4年制大学の場合は、3年生も可とする。 2 応募時点で、将来福祉施設または幼児教育施設等での就業を希望している者。 3 品行方正で、態度・行動・発言に社会的良識のある者。 4 心身ともに、修学に支障がない健康状態であると認められる者。 5 当財団が要請するレポート等を提出することができる者。 6 外国籍の場合、永住者、特別永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者のいずれかの在留資格を有する者。	2年間 (期間終了 後、継続申 請・審査を 経て継続す ることも 可)	・書類審査と面接審査があります。
39	2023/5/26	大学窓口	赤尾育英奨学会	○ 1年生 および 令和3 年度奨 学生採 用者	○	○		4万円/月	下記の項目にすべて該当する者 1 山梨県内の大学および大学院に在学し、学業・人物ともに優秀で、かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者 2 保護者が山梨県内に居住していること 3 学部生の場合は、令和5年4月1日現在で、1学年在学者または令和3年度に赤尾育英会の奨学生に採用された3学年在学者で、年齢が30歳未満の者 4 修士課程・専門職大学院課程在籍者の場合は、令和5年4月1日現在で年齢が30歳未満の者 5 博士課程在籍者の場合は、令和5年4月1日現在で年齢が35歳未満の者	2年間 (大学 院生で2024年3 月に学業を修 了する場合は 2024年3月ま で)	・山梨大学の推薦枠あり ・指導教員またはクラス担任の推薦所見が必要です。 ・書類選考通過者には面接試験があります。

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、 2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出 願 資 格	期間 (特に記載がなければ、 2023年4月～)	備考
				学部	修士 課程	博士 課程					
	2024/5/31	直接応募	公益財団法人 志・建設技術人材育成財団	○ 1年生			建築・土 木系	50万円/年	下記のいずれにも該当する大学生 1 兵庫県内高校卒業者 2 建設系(建築・土木)の学部で学が大学生1回生(応募状況・選考結果によっては2回生以上を選考する場合あり) 3 大学卒業後、兵庫県内の建設系企業、官公庁等に就職を希望している	最長4年間	・書類審査と面接審査があります。 ・採用後、年に2回セミナーに出席する必要があります。
40	2023/5/30	大学窓口	公益財団法人 広智奨学会	○ 2～4年 生			理工学系	48万円/年 (一括給付)	次のすべてに該当する者 (1) 日本国内の大学の理工系(文部科学省の学科系統分類表に定める大分類が、理学、工学に限る)学部在籍する大学2年生～4年生であること。 (2) 日本国籍を有すること (3) 学業・人物ともに優秀であり、健康であること	2023年4月から 正規の最短修 業年限までの 期間	
41	2023/5/31	直接応募	一般財団法人 関通物流技術振興財団 「関通奨学金」	○ 3年生			理工学系	48万円/年 年額一括給付	以下の1～5のすべてに該当すること。 1 日本国籍を有すること 2 国内の大学の理工系学部(※)に在籍する学部3年生であること 3 応募締切日時点で年齢25才以下であること 4 経済的な理由により学費の支弁が困難であること 5 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※ 理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻) 目安として、成績がGPA3.0以上、家計は給与収入・3人世帯の場合は世帯合計収入600万円以下であること	2年間	・採用者は学部4年次に在学証明書・成績証明書、卒業時に卒業証明書・成績証明書を財団に提出します。
42	2023/5/31	直接応募	山村章育英奨学金	○ 3年生			工学系	48万円/年 一括給付	以下の1～5のすべてに該当すること。 1 日本国籍を有すること 2 国内の大学の工学系学部在籍する学部3年次生であること 3 募集年度4月1日時点で年齢25才以下であること 4 経済的な理由により学費の支弁が困難であること 5 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※ 成績GPA3.0以上及び、給与収入の場合は3人世帯で合計収入600万円未満が目安となります	2年間	
43	2023/5/31	直接応募	一般財団法人 木原財団 木原育英奨学金	○ 3年生 4年生			理工学系	48万円/年 一括給付	以下の1～5のすべてに該当すること。 1 日本国籍を有すること 2 国内の大学の理工系学部在籍する学部3年生であること 3 応募締切日時点で年齢25才以下であること 4 経済的な理由により学費の支弁が困難であること 5 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※ 成績GPA3.0以上及び、給与収入の場合は3人世帯で合計収入600万円未満が目安となります	2年間	

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、 2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出願資格	期間 (特に記載がなければ、 2023年4月～)	備考
				学部	修士課程	博士課程					
44	2023/5/31	直接応募	公益財団法人 TCB奨学会	○ 3年生			看護学科	48万円/年 7月下旬に一括給付	以下の1～5のすべてに該当すること。 1 日本国籍を有すること 2 看護学科に在籍する学部3年生であること 3 応募締切日時点で年齢25才以下であること 4 経済的な理由により学費の支弁が困難であること 5 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※ 成績GPA3.0以上及び、給与収入の場合は3人世帯で合計収入600万円未満が目安となります	2年間	
45	2023/5/31	直接応募	一般財団法人 神保教育文化財団	○ 3年生			理工系	48万円/年 一括給付	以下の1～5のすべてに該当すること。 1 日本国籍を有すること 2 国内の大学の理工系学部等に在籍する学部3年生であること 3 応募締切日時点で年齢25才以下であること 4 経済的な理由により学費の支弁が困難であること 5 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※ 成績GPA3.0以上及び、給与収入の場合は3人世帯で合計収入600万円未満が目安となります	2年間	
46	2023/6/2	大学窓口	東洋水産財団 「森記念奨学金」	○	○	○	食品科学	5万円/月	日本国内の大学および大学院に在学している者であって、かつ食品科学に関する分野を専攻、研究している者のうち、経済的に学業の継続が困難で学業・人格ともに優れた者と認められる者。	1年間	・指導教員の推薦書が必要です。
47	2023/6/10	直接応募	公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団		○	○	医工計測技術	<博士前期> 15万円/月 <博士後期> 20万円/月 ※今年度から増額	以下の項目をすべて満たす者 1 医工計測技術および関連分野において博士号の取得を目指している 2 日本の大学院に入学を予定している、または在籍中 3 日本国籍又は日本の永住権を有する ※ 入学予定の場合、2023年秋もしくは2024年春入学とする ※ 民間の奨学金との併給は不可	2023年10月～博士号取得までの最短修業年限	・書類選考通過者には面接が実施されます。
48	2023/6/9	直接応募	公益財団法人 清国奨学会	○ 1年生	○ 1年生		工学部・理工学部系、看護学科	2.5万円/月	次のいずれにも該当すると認められる者。 (1) 2023年4月、日本国内にある大学院(*1)、大学、短期大学(*2)、専門学校(*3)、大学校・専門学校(*4)に新たに進学した新1年生。ただし、原則入学時年齢25歳以下とする。 *1大学院 : 修士課程又は博士前期課程の2年の課程に限る。 *2短期大学 : 2年以上の学部・学科に限る *3専門学校 : 2年以上の専門課程コースがある学校に限る *4大学校・専門学校 : 職業能力開発促進法に基づき設置される施設とする。ただし、2年以上の学部・学科に限る。 (2) 「ものづくり」に関連する学部(工学部・理工学部等)、または、「福祉」に関連する学部(看護学部、社会福祉学部等)で学ぶ者。 (3) 学業が優れ、品行方正で勉学に熱意があると認められる者 (4) 経済的理由により就学が困難と認められる者 (5) 日本国籍を有し、日本国内に居住する者	正規の最短修業年限の終期まで	

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、 2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出願資格	期間 (特に記載がなければ、 2023年4月～)	備考
				学部	修士 課程	博士 課程					
49	2023/6/12	直接応募	公益財団法人 原・フルタイムシステム 科学技術振興財団 「原工学育英奨学金」	○	○	○	工学系	4万円/月	以下のすべて該当する者 1 日本国籍を有すること 2 工学系学部又は工学系研究科に学ぶ者であること 3 新たに学部3年次生又は修士1年生又は博士課程1年生となる者であること 4 募集年度4月1日時点で年齢30歳以下であること 5 経済的な理由により学費の支弁が困難であること 6 修学状況及び生活状況について適時報告できること (2か月に一度、定められた期限までに報告書を必ず提出すること)	2年間 (博士は3年間)	・採用後は2か月に一度、財団にレポートを提出する必要があります。
50	2023/6/14	大学窓口	一般社団法人 唐神基金奨学金	○				24万円/年 (半年ごとに12万円 支給) さらに、 Karakami HOTEL&RESORTS(株) の無料宿泊優待券2 枚/年	基金の設立趣旨を理解し、下記項目にすべて該当する者 1 2023年度4月時点で、学部1～4年生に正規生として在籍する者 2 学業・人物ともに優秀かつ心身ともに健康である者 3 2022年の同一生計の世帯総年収が600万円以下である者 4 観光業もしくは旅館・ホテル宿泊業に興味があり、自分なりの提案を持っている者	1年間	・採用後、年1回の中間面談への参加が義務付けられます。
51	2023/6/30	直接応募	篠原欣子記念財団 第一回期間限定奨学金	○			教育学部 (社会福祉系国家資格または幼稚園教諭免許状の取得が可能な学科)	1.5万円/月	下記の項目にすべて該当する者 1 社会福祉系国家資格(保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士)または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる関東地方および山梨県、長野県、静岡県、愛知県、大阪府に所在の大学の学部・学科等に在籍する修業年限内の学年の者。(留年している場合は、応募資格なし) 2 応募時点で、将来福祉施設または幼児教育施設等での就業を希望している者。 3 品行方正で、態度・行動・発言に社会的良識のある者。 4 心身ともに、修学に支障がない健康状態であると認められる者。 5 当財団が要請するレポート等を提出することができる者。 6 外国籍の場合、永住者、特別永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者のいずれかの在留資格を有する者。	1年間	
52	2023/6/30	直接応募	重田教育財団 海外留学奨学金	○	○	○		20万円/月	以下の1～5のすべてに該当する者。 1 日本国籍を有する者 2 海外の大学又は大学院への入学が決定している者 3 経済的な理由により留学費用の支弁が困難であること 4 学業優秀且つ品行方正であること 5 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※ 但し、学位取得を目的とする正規留学を対象とし、語学留学・短期留学等は対象外 ※ 残りの留学期間が2年以上の者が対象	2023/9/1から2年間	・書類選考通過者には面接が行われます。 ・採用者は、毎年、留学先の大学が発行する在学証明書と成績証明書を財団に提出します。

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出 願 資 格	期間 (特に記載がなければ、2023年4月～)	備考
				学部	修士 課程	博士 課程					
53	2023/8/17	大学窓口	大学女性協会	○	○	○	各部門による	各部門による	<p><一般奨学生> 大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者。支給額：大学院生20万</p> <p><社会福祉奨学生> 大学の学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、身体障害者手帳の交付をうけており、かつ学業人物ともに優れた者。支給額：学部生10万、大学院生20万</p> <p><安井医学奨学生> 大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者。支給額：大学院生30万</p> <p>※過去に当協会の奨学金を授与された者は、再度応募することはできない。在籍年数に休学期間は含まない。2024年2月末日に、現在の大学に在籍であること。秋入学の場合は2023年10月末日時点で在籍1年以上であること。経済的理由は一切問わない。</p>	1回限り	<ul style="list-style-type: none"> ・採用者は、年度末までに協会に「研究成果報告書」を提出する必要があります。 ・2024年1月に東京において奨学金贈呈式を開催。
54	2023/8/31	直接応募	Kiyo Sakaguchi 奨学金	○			数学	留学中の授業料（最大4年、上限300万円/年間）	<p>下記の項目にすべて該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 アメリカの大学・大学院にて数学の専攻を希望する大学生 2 日本に在住し、日本にある大学に在籍していること ※ 現在の専攻が数学である必要はありません。 ※ 応用数学や保険数学など数学に関する学問に限ります。 ※ 既に留学中の方、ならびに社会人は対象となりません。 ※ コミュニティ・カレッジ、語学留学、数学科がない大学、数学が専攻できない大学に留学される場合は対象となりません。 	給付期間は1年更新、最大4年間	<ul style="list-style-type: none"> ・書類選考通過者には面接選考があります。
55	2023/10/20	直接応募	篠原欣子記念財団 第二回一般奨学金	○			教育学部 (社会福祉系国家資格または幼稚園教諭免許状の取得が可能な学科)	4.5万円/月 (前年度の活動状況をもとに優待生・特待生に認定された場合は月額増)	<p>下記の項目にすべて該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉系国家資格（保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士）または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる関東地方および山梨県、長野県、静岡県に所在の大学の学部・学科等に在籍する1年生。ただし、4年制大学の場合は、3年生も可とする。 2 応募時点で、将来福祉施設または幼児教育施設等での就業を希望している者。 3 品行方正で、態度・行動・発言に社会的良識のある者。 4 心身ともに、修学に支障がない健康状態であると認められる者。 5 当財団が要請するレポート等を提出することができる者。 6 当財団が行う研修、交流会等に参加をする医師がある者。 7 外国籍の場合、永住者、特別永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者のいずれかの在留資格を有する者。 8 家計支持者の所得について以下の基準にある者。 令和5年度（令和4年度1月～令和4年度12月）の市区町村発行の所得を証明する書類に基づく家計支持者（申請者の生活を支える収入を得ている人）の所得の合計が1000万円以下であること。または、家計支持者とその配偶者の合計が1300万円以下であること。 	1年半 (期間終了後、継続申請・審査を経て継続することも可)	<ul style="list-style-type: none"> ・書類審査と面接審査があります。

給付奨学金一覧

☆ 給付奨学金とは、返還の義務がない奨学金のことです。

- 1 下記はYINS-CNS等に掲載した、2023年度奨学生募集情報の一覧です。CNSのメール通知機能等を活用して、当該年度の掲示を見逃さないようにしてください。
- 2 募集要項・募集時期は変化することがあります。**応募時には、必ず当該年度の募集要項を参照してください。**
- 3 指導教員（クラス担任・担当教員）の推薦所見や家族の収入に関する証明書など、自分だけで用意できない書類を求められることがあります。期日にはゆとりを持って準備してください。
- 4 下記の他に、貸与と給付を組み合わせた奨学金があります。「貸与奨学金一覧」に掲載していますのでご覧ください。
- 5 本学では、給付奨学金の恩恵を受ける学生を増やすことを重視しているため、個人応募の奨学金を除いて、複数の給付奨学金を併用して受けることが認められない場合があります。併願することは可能です。

締切順	申請締切 (大学経由の場合、学内締切)	応募方法 (個人で直接応募、もしくは大学窓口経由)	奨学金名 団体名等	対象 (特に記載がなければ、 2023年4月1日時点)			学部や 専攻分野	給付金額	出 願 資 格	期間 (特に記載がなければ、 2023年4月～)	備考
				学部	修士 課程	博士 課程					
56	2023/11/20	直接応募	篠原欣子記念財団 第二回期間限定奨学生	○			教育学部 (社会福祉系国家資格または幼稚園教諭免許状の取得が可能な学科)	1.5万円/月 (2か月分が偶数月に振り込まれる)	1 社会福祉系国家資格（保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士）または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる関東地方および山梨県、長野県、静岡県に所在の大学の学部・学科等に在籍する修業年限以内の学年の者（留年している場合、応募資格なし） 2 応募時点で、将来福祉施設または幼児教育施設等での就業を希望している者。 3 品行方正で、態度・行動・発言に社会的良識のある者。 4 心身ともに、修学に支障がない健康状態であると認められる者。 5 当財団が要請するレポート等を提出することができる者。 6 外国籍の場合、永住者、特別永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者のいずれかの在留資格を有する者。 7 家計支持者の所得について以下の基準にある者。 令和5年度（令和4年度1月～令和4年度12月）の市区町村発行の所得を証明する書類に基づく家計支持者（申請者の生活を支える収入を得ている人）の所得の合計が1000万円いかであること。または、家計支持者とその配偶者の合計が1300万円以下であること。	令和5年10月～ 令和6年3月 (半年間)	
	2024/5/31	直接応募	一般財団法人オークラ 育英財団奨学金	○	2～4年生			3万円/月	次の各号に該当する者としてします。 (1) 出願する年の4月1日現在、日本国内の4年生学部在学する大学生（2年生以上）で、原則として年齢が30歳以下であること (2) 日本国籍を有すること (3) 学業、人物ともに優秀であり、健康であること	最長3年 (2～4年生)	
57	2023/11/30	直接応募	天野工業技術研究所 2023年度（特別募集） 大学院後期博士課程奨学金			○ 1年生 ※2023年11月1日時点	理工系	150万円/年	理工系大学院生の後期博士課程1年次に在籍（11月1日現在）する学生。なお、他の奨学金との併給は、その支援団体が認めた場合に可能です。ただし、単独受給が優先される。	1年次から3年次修了までの3年間	
58	扶養者が亡くなってから原則として1年以内に提出	直接応募	大学生協 学業継続奨学制度 (たすけあい奨学制度)	○	○	○		12万円一括給付 (増額)	以下の1～3全てに該当する学生 1 (1)または(2)のどちらかに該当する (1)対象の大学・高等専門学校に在籍している学生 ※山梨大学は対象に含まれます (2)対象のインターカレッジコープの組合員である学生 ※(2)について・・・現在組合員でなくとも、加入した後に応募することが可能です (3)CO-OP学生総合共済の加入者（被共済者）である大学生 2 扶養者死亡後（原則として）1年以内の応募である 3 扶養者死亡時点においても学籍がある学生		